

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	28	①今後もアセスメントに「ADL・IADLの詳細な能力」「認知能力」「できそうなこと」「介助理由」「各活動の要望」「医師、看護師、訪問マッサージ等からのアドバイス」「解決策」等を記録し、短期目標と事故予防等に繋げていく予定である。②介護計画2表に「ご本人のできること」「役割」を追記し、担当者に「ご本人」「家族」を記入すると共に、ご本人・家族と話し合いを深めていく予定である。	介護計画・アセスメント等の内容を具体的により詳しく記載する。	アセスメント・介護計画の記載内容の見直し、具体的により詳しく記載し、誰が見てもどのような援助が行われているかわかるようにする。	6 ヶ月
2	10	今後もホームでの様子や生活が伝わる方法を検討し、家族からの意見や要望を伝えやすい雰囲気作りを続けていきたいと考えている。	ご家族が要望などを伝えやすい環境作りとしていく。	現在月1回発行している広報誌以外にも定期的に電話などで状態を伝える等していく。	6 ヶ月
3	37	今後も運営推進会議などで、地域の防災体制の検討を行い、消防署や消防団との連携方法も検討していきたいと考えている。	地域と協力できる体制づくりを行う。	・災害発生時の訓練を地域と合同に実施する。 ・地域と防災対策について情報共有を行う。	12 ヶ月
4	2	近くの保育園児が施設の前の道路を散歩しており、挨拶している。今後は園児や小学生、地域の方々と屋上庭園等での交流方法を検討するとともに、園芸等が得意な地域の方に屋上庭園のアドバイスを頂くなど、更なる地域交流をふやしていきたいと考えている。	更なる地域交流を増やしていく。	・施設内での催し物に近隣保育園児の参加の打診を行う。 ・運営推進会議等でボランティアやアドバイスをいただく。	12 ヶ月
5					ヶ月